

豊富な問題データを自由にアレンジして難関校突破を目指す

類題を解かせることで
効率的に苦手を克服

——アイデアスポットではいつからKAWASEMI Liteを使っているのですか。

竹山 昨年2月から本格稼働しています。当塾の1期生が小学6年に上がる直前で導入し、テキスト問題で間違っただけのプリント教材として補完的に使用しています。KAWASEMI Lite



アイデアスポット代表の竹山隼矢氏

teのカバー領域は中学約170校、高校約240校で、収蔵している問題数はトータル11万以上。実際の学校名や出題年度もわかるので、子供たちに「プリントにも志望校と同じ問題があったね」と示すことができるんです。プリント問題は入試とは違う、と子供は考えがちですが、普段の勉強がいかに入試に直結しているかを認識させるためにも有効です。

——演習量は増えたのでしょうか。

竹山 はい、増えました。しかもテキスト問題で間違っただけのところだけ解かせることができるので、効率的に弱点克服ができます。

金子 KAWASEMI Liteは過去問を解くの



英俊社の金子直純氏

が一番の目的ではなく、既存のテキストだけではどうしても出てしまう不足を補うというのがコンセプトです。そのために、問題を単元ごとに分類しています。アイデアスポットさんではうちが理想とする使い方をしていただいていると思います。

——どのくらいで使い方のコツをつかめたのですか。

竹山 昨年の9月くらい、

過去問演習に入ってからですね。ある単元を間違ったとすると、志望校の過去問からではなく、同じ難易度の学校から類題を見つけてくるんです。そうすることで一気に実力がつきました。このシステムを導入する前と比べ、ほとんどの子供は偏差値が5〜10上がっています。

金子 主に単元と学校ランクで分類しているので、自由度が高い反面、必要な問題を見つけるには教師の力量が求められるのも事実です。使いこなしていただくには多少の時間が必要になると思います。

難関校にも対応できる
幅広さ

——指導側にとってのメリッ

トをお聞かせください。

竹山 KAWASEMI Liteは豊富なデータベースから、単元や出題年度、難易度を絞り込んで選択するだけ。プリンターで印刷すれば完成です。まさに望んでいたものを得た感覚ですね。しかもプリントには「〇〇君用」などと名前を

付けられるので、「自分のための問題だ」と思わせることができます。子供ながらに、解かずに置いておくことはできません(笑)。私が以前、大手進学塾に勤めていた時は志望校対策プリントを自作していました。相当大



「KAWASEMI Lite」は生徒一人一人に最適化したプリントを作成できる

変でした。その時間や労力を考えると、有り難みを痛感します。

——この1年で印象に残っている生徒はいますか。

竹山 立命館守山中に合格した子ですね。クリスマスくらいからKAWASEMI Liteを使い、弱点がどこにあるかを明確にしたのです。1月にはそこを重点的に学ばせたことで、偏差値が足りていなかったにもかかわらず、見事に合格しました。

金子 個々に問題を選んでつくるのはもちろんのこと、KAWASEMI Liteには「セレクト問題」という、すでにできているプリントもあるんです。標準的な問題を集めた「単元別演習」や難関校向けの少しマニアックな問題を集めたプリント。まあ、後者はほぼ採算度外視のいわば趣味的な領

域ですが(笑)。

竹山 実際、アイデアスポットに来るまではとても灘中に受かるようなタイプではなかったのですが、セレクト問題を効果的に使って合格まで導けた子もいます。保護者には「こういう問題をこの様な順序で解かせて合格を目指します」と、スケジュールを出して納得いただけたのもよかったですね。

補完教材のもう1つの
選択肢として

——これからの展望をお聞かせください。

竹山 今の4、5年生にはお試して使わせていただきましたが、進級したら今の6年生と同じような使い方をさせ、高い合格実績を引き続き出せるか試していきます。現6年生よりもKAWASEMI Liteを使う年



教養教育を進める新館の「リベラルアーツ館」でも、「KAWASEMI Lite」の活用を更にすすめていく予定だ

数が増えるので、もっと実績が出るのではないかと楽しみにです。

また大学附属小に通っていて内部進学する生徒のうち、力のある子には中学の勉強をさせようかなと思っています。当塾には来期からリベラルアーツ館に「基礎学力コース」を作りましたので、そこに移行させるつもりです。リベラルアーツ館では教養教育をするのですが、やはり基礎学力がないと効果的な教育を施すことができません。小中高一貫校の弱点をKAWASEMI Lite

eで補いつつ、今まで京都になかったスタイルで保護者のニーズに応えていきます。

——ゆくゆくは個人にも販売していけるのでしょうか。

金子 当初は検討していましたが、個人には販売しない方針です。その分、塾の先生が介在する価値があると言えらるでしょう。

竹山 大手進学塾ならこれまで自社に蓄積してきた問題データがあると思います。が、小さい塾や歴史の浅い塾にはそれが少ない。KAWASEMI Liteに、翼をもたらした気がします。

金子 ベースのテキストは持ちつつ、何かしら補完教材が必要です。それを探すのか、あるいは自分で作るのか。その1つの選択肢として、KAWASEMI Liteを加えていただけたらと思います。